



さらなる高みへ
一点突破

東稜NEWS

第59号
令和3年12月23日発行
発行者 編集
熊本県立東稜高等学校
研究企画兼情報管理部
〒862-0933
熊本市東区小峯4丁目5-10
Tel 096-369-1008
https://sh.higo.ed.jp/touryo/



東稜高校を紹介します！ 普通科

普通科では、1年生では共通カリキュラムで学びながら将来の進路に応じて、文系・理系を選択します。2年生から文系クラス・理系クラスに分かれ、さらに3年生では文系・理系ともに多様な進路にきめ細かく対応できるように選択教科・科目を設定しています。「総合的な探究の時間」を使って、将来の進路や文理選択等をじっくり考えることができます。

多様な学問分野・職業など、
将来の進路に向けて適切に対応します



芸術は、音楽、書道、美術から選択できます。現在、音楽では琴を弾いています。



例年1年次で修学旅行を実施しますが、今年度は新型コロナの影響で2年で静岡・山梨へ行きました。
(写真は富士急ハイランド・世界遺産の忍野八海・東京タワー(車窓))

「凡事徹底」
当たり前のことを
当たり前にできる
生徒を目指します。

令和2年度、1人1台端末(タブレットPC)が導入され、全普通教室と理科教室に高速通信wi-fiが導入されました。全教室にプロジェクターも設置され、無線接続で快適な学習環境を実現しています。(詳しくは裏面参照)



Wi-Fi完備!

その他、英語検定・GTEC、漢字検定、数学検定等の各種検定試験にもチャレンジしています!

国際コースでは、グローバル社会に対応できるようにコミュニケーション能力や発表力、表現力等の育成に重点を置き、English Campなどの体験的な学習を通して、実践的英語力を育成します。また、「中国語」「韓国語」を選択して学ぶことができ、文化祭ではそれぞれの言語を用いたスピーチ【東稜生の主張】に参加しました。



東嶺祭(文化祭)2年生国際コース
「TNC~Toryo Nikoku Collection~」世界各国の民族衣装と年代別ファッションショー

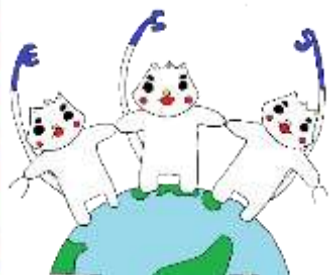


1、2年生は「グローバルコミュニケーション研修」として日本に留学に来ている外国の方々に講師にオンラインでプレゼンテーションの仕方を学びます。また、オーストラリアの姉妹校タタラ高校(アデレード市)や台湾の永平高級中学校とオンラインで国際交流を行います。英語の積極的な活用による語学力・コミュニケーションスキルの向上を目指します。



多彩な交流と体験的学習を通じて
語学力と実践力を磨きます

国際コース



週に1時間、自らの興味関心のある分野に分かれて研究を行います。熊本県科学研究展示会では「ジュニア科学賞」を受賞しました!



理数コースでは、1・2年生で「科学研究」の授業を設けています。ロボット・物理・化学・生物・地学・数学のグループに分かれ、観察や実験、研究など探究学習を行います。文化祭での発表の他、「ロボットコンテスト」や「熊本県科学研究物展示会」などにも参加し、学習成果の発表・検証を通じて柔軟な発想や科学的思考力、創造力を養います。



「サイエンスキャンプ」は例年県外の企業や大学を訪問しますが、今年のは崇城大学や、九州沖縄農業研究センターなどの多くの県内企業や大学に訪問させていただき、様々な技術や科学に触れるとともに私たちが住む地元で世界に誇れる科学技術があることを知りました。

毎年、県内5校の理数科、理数コースの代表生徒が研究内容を発表を行う「熊本県公立高等学校理数科研究発表会」に、今年は校内選考で選ばれた化学班が参加しました。化学班が行っている3つの研究をまとめ、発表しました。他校の研究発表を聞く機会もあり、刺激をもらう良い場となっています。



観察や実験、研究を行うことで
科学について総合的に学びます

理数コース



強歩会

東稜高校をスタート・ゴールで益城町周辺の約13.3km（短縮コース）を歩きました。朝8時40分に学校をスタート、12時半頃すべてのチームがゴールしました！



東颯祭



東颯祭はステージの部・展示部門に分かれ、毎年9月に文化祭を開催しています。体育館では、弁論・書道・合唱・吹奏楽・演劇・ダンス等のパフォーマンス発表があり、教室では、ダンボール迷路・ジブリ展・黒板アート等、部活動の展示も行います。感染症予防のため飲食店等は自粛しておりますが、東稜生の様々な取り組みが見られます♪ その他、学校の様子は「東稜高校ホームページ」から発信されていますので、是非ご覧ください。



一人一台端末ICT活用



令和3年9月から1人1台端末のタブレットPCの活用を行っています。授業スタイルもICTを効果的に活用したものに大きく変化しています。高速Wi-Fi完備の東稜高校で、生徒同士で高め合う協働的で深い学びを実現しませんか？



タブレット端末（キーボード付）が1人1人に貸出され、データはそれぞれのアカウントに連携されたクラウド保存です。オンライン授業にも対応できます。